

本会議質疑

清水澄夫

【議案第49号について】

問 この条例は個人の情報を守ると言っているが、マイナンバー制度は逆に個人情報をさらけ出すものだ。個人の思想信条は守れるのか。この情報が流出、悪用されれば甚大なプライバシー侵害となり、犯罪などの危険性を飛躍的に高めることにならないか

答 市が保有する個人情報については、この条例のもと適正に取り扱

【議案第48号について】

問 過去に行政指導が強すぎて、不服が出たということはないか

委員会質疑

総務経済委員会

【議案第48号について】

問 過去に行政指導が強すぎて、不服が出たということはないか

答 開発行為において、隣地承諾がどうしても得られないケースがあったと聞いています。

【議案第49号について】

問 マイナンバーの活用により、今後、様々なケースで個人情報が使われるようになる。自分の情

報が安全に管理されるのか市民が心配しているが、その管理については

文教厚生委員会

【議案第50号について】

問 マイナンバーカードを再交付すると、新

しい番号に変わるのかケースにより異なりますが、その判断基

【認定第3号について】
問 後期高齢者医療保険も広域化になるが、徴収は市が行うのか
答 後期高齢者医療については多くの方が年金からの徴収で、一部、普通徴収の方がいます。未納者への徴収は市が行っています。

【認定第4号について】
問 介護保険事業で提供支援事業所の給付適正化に努めているとはどういうことか
答 介護給付は、ケアマネジャーのプランによりサービスが決定します。そのため、介護のケアプランが適正かどうか、チェックを行っています。

【認定第5号について】
問 放射線防護服購入のための補正だが、使用後の処理方法は
答 基本的に高濃度の汚染を想定しておらず、使用後の処理については考えていません。

【認定第6号について】
問 公共下水道と集落排水の統合スケジューリングは
答 現在行っている人口ビジョンの見直しがまとまり次第、詳細を説明します。また、県の補助金や事業認定の関係もあるため、県との協議も進めていきます。

【認定第7号について】
問 戸別医師住宅は、今後も補修して使うのか
答 入居住宅は補修して使用していきます。

【認定第9号について】
問 国民健康保険の運営が県に移管しても、税金の賦課徴収は今まで通り市が行うと聞いております。

【認定第2号について】
問 国民健康保険の広域化により、県からの滞納者への徴収が厳しくなるのでは
答 国民健康保険の運営が県に移管しても、税金の賦課徴収は今まで通り市が行うと聞いております。

【認定第3号について】
問 後期高齢者医療保険も広域化になるが、徴収は市が行うのか
答 後期高齢者医療については多くの方が年金からの徴収で、一部、普通徴収の方がいます。未納者への徴収は市が行っています。

【認定第4号について】
問 介護保険事業で提供支援事業所の給付適正化に努めているとはどういうことか
答 介護給付は、ケアマネジャーのプランによりサービスが決定します。そのため、介護のケアプランが適正かどうか、チェックを行っています。

【認定第5号について】
問 放射線防護服購入のための補正だが、使用後の処理方法は
答 基本的に高濃度の汚染を想定しておらず、使用後の処理については考えていません。

【認定第6号について】
問 公共下水道と集落排水の統合スケジューリングは
答 現在行っている人口ビジョンの見直しがまとまり次第、詳細を説明します。また、県の補助金や事業認定の関係もあるため、県との協議も進めていきます。

【認定第7号について】
問 戸別医師住宅は、今後も補修して使うのか
答 入居住宅は補修して使用していきます。

【認定第9号について】
問 国民健康保険の運営が県に移管しても、税金の賦課徴収は今まで通り市が行うと聞いております。



委員会報告

一般会計予算決算審査特別委員会

平成27年9月16日・17日・18日の3日間に行われ、付託された2議案について審議をいたしました。委員間討議の結果、次のような意見が出されました。

1 平成27年度御前崎市一般会計予算の補正（第2号）について

【秘書政策課】ふるさと納税については、寄附者の意向をくみ、使途を明らかにするためにも基金の造成を求め、

2 平成26年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について

【財政課】主要な公共施設については、防犯カメラの設置を求め、

【防災課】補正予算や28年度当初予算を見据え、町内会要望の防犯LED化について現状を調査し、早期に進めるよう求める。

【都市建設課】河川愛護の補助金単価について、現状をよく把握し、単価の見直しを求める。

【農林水産課】荒廃農地対策に施策転換を図り、既存の優良農地保全対策を進めるよう求める。

議会改革特別委員会

平成27年9月25日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

議会改革について

この委員会では、議会基本条例の制定に向け、調査研究をしています。各委員から出た議会報告会などの建設的な意見を踏まえ、議会としての在り方、議員としての在り方、条文の内容などについて今後も研究し、精査していきます。

総合開発計画策定特別委員会

平成27年9月24日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

第2次御前崎市総合計画基本構想について

策定までの経緯と内容について、説明を受けました。御前崎市の将来都市像は「子どもたちの夢と希望があふれるまち御前崎」と明示し、これを具現化していくため、議案可決後、基本計画及び実施計画の策定に取り組んでいくとのことでした。

2 榛南・南遠広域都市計画区域等一般廃棄物処理研究会の報告について

この研究会は、御前崎市・牧之原市・吉田町の一般廃棄物処理施設（ごみ処理施設、し尿処理施設、火葬場）について、ライフサイクルコストを踏まえた将来への公共施設の適正管理アセットマネジメントの方向性を研究してきました。アセットマネジメントとは、施設の利用機能の見直し、施設の適正規模、運営面の効率化、整備方式の見直し、優先度判定、予算運用との方向性を示すものです。

なお、この報告は今後の検討のための資料、データの提示であり、方向性を示すものではないとのことでした。

行財政改革特別委員会

平成27年9月25日に委員会を開催しました。内容は次のとおりです。

保育園の民営化について

保育園民営化に向けての進捗状況を確認しましたが、6月の委員会時より話が進展していないという報告を受けました。次回の委員会では、民営化に向けたスケジュール案など、目に見える形で具体的な話ができるように執行部に求めました。

意見書

平成27年9月30日

御前崎市一般会計予算決算審査特別委員会における意見について

記

事業部管理課における不適切な事務処理は誠に遺憾である。今後は綱紀粛正に努め、適切な事務処理を執行するよう強く求める。